



# **PTIMUS**GROUP

# 会社の概要① 基本情報



会社名	株式会社オプティマスグループ				
設立	1988年(株式会社日貿・ジャパントレーディング) 2015年(当社)				
資本金	40億6,885万円				
代表取締役社長	山中 信哉				
本 社	東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル南館15階				
事業内容	グループ会社の推進する自動車総合サービス(輸出入、物流、検査、 サービス、小売卸売)の経営管理及びそれに付随する業務				
株式市場	東京証券取引所スタンダード市場				
従業員数	<b>単体:32名 連結:2,513名</b> (2025年3月31日現在)				

# **PTIMUS**GROUP

#### 会社の概要② サマリー



自動車の ライフサイクルに寄り添う

"クロスボーダー・カンパニー"



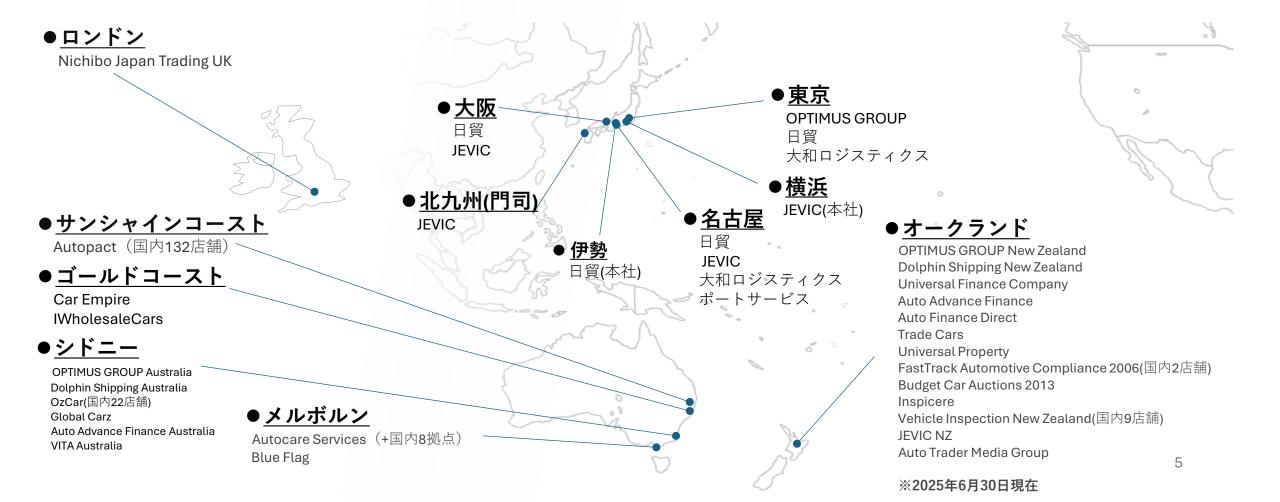
自動車は、製造されて以降のライフサイクルが長い

自動車に関する総合的なサービスを提供(開発・製造除く)



### 会社の概要③ 主なグループ会社と所在地

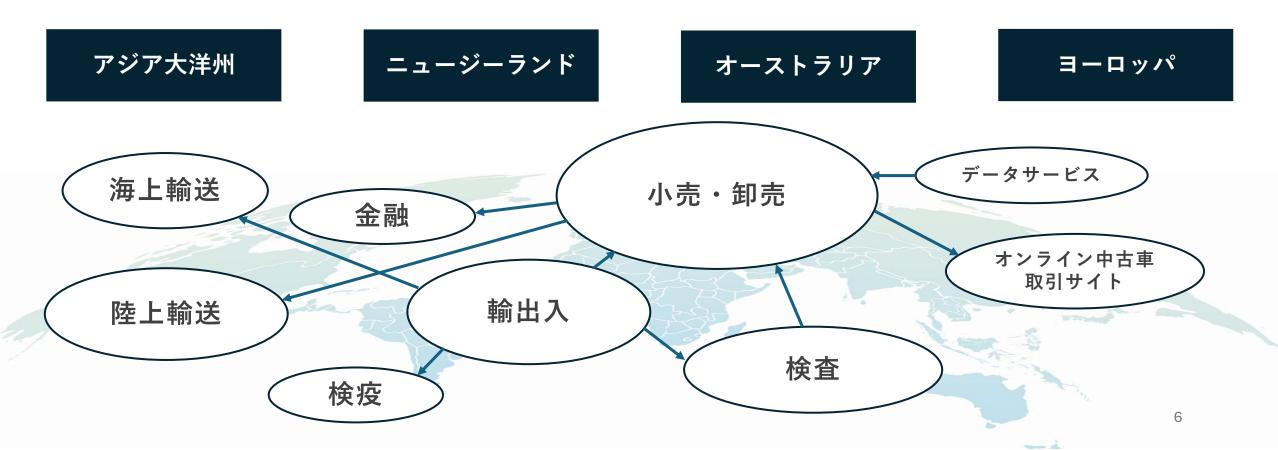
#### 連結子会社※62社(国内4社/海外58社)を展開中





## 会社の概要4 事業ポートフォリオ

# 地域・領域を分散した事業ポートフォリオを組みリスク分散/収益の成長/安定性を両立





#### 経営理念・グループビジョン

#### 経営理念

正しく公平な経営により、最善の貢献を図る

グループ ビジョン

- ・楽しく安全な移動手段と、一人一人に最適なサービスを提供する事業を究める
- ・新しい価値や革新的なサービスを創り出し、未来に向かって事業を拓く
- ・すべてのステークホルダーと自然との共栄を図り、世界人としてグローバル社 会の発展に貢献する

### 社名の由来



# オプティマス(Optimus) は ラテン語で「最善」

提供する商品、サービス、事業に取り組む姿勢において 「最善」を究めていくとの強い想い



#### ロゴマーク:

- ・ 富士山から上る太陽が丸い地球に広がるイメージ
- ・ 日本から世界に向けて成長していく姿を表現

#### マネジメントチーム



### 各分野に精通した多国籍チーム





取締役 ロバート・ アンドリュー・ヤング 輸出入管掌 サービス管掌 在:ニュージーランド



取締役 岩岡 廣明 グループ統括/CFO



取締役 長﨑 伸郎 監査等委員



取締役 伊藤 真弥 監査等委員



取締役



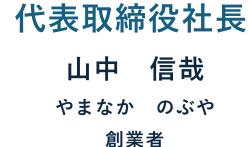
布施 伸章 監查等委員



取締役



長田 太 監査等委員 9





取締役 マーティン・ フレイザー・マカラック 物流管掌 在:ニュージーランド



ジョン・スタターリ 小売卸売管掌 在:オーストラリア

取締役

# グループの沿革(1)



# ニュージーランド (NZ)での事業構築から オプティマスグループ設立へ



**NICHIBO** 

1988 水産物の輸出 入を開始

を本格開始

1989 NZ向けの中 古車輸出事業 2001 検査事業を 開始

サービス事業 開始

日本および NZにおいて 物流事業を 開始

を買収

inz

2015 株式会社 オプティマス グループ設立

**OPTIMUS** 

# グループの沿革②



# 東証二部上場(現:スタンダード)を経て オーストラリア (AU)で事業を拡大



**F** blueflag zCar®

2022 2019

AUの中古車

販売会社との

資本・業務提携

AUのデータ サービス企業 を子会社化

販売会社を 買収

販売サイトを

**AUTOCARE** Service Driven

2024

AUの自動車

物流会社を

買収

2025

同業ディーラー に対するM&A (ロールアップ) を推進

2023

**AUTOPACT** 

**AUTO TRADER** 

AUの新車

NZの自動車 オンライン・ 買収

2017 東証二部上場 (現スタンダード)





# **PTIMUS**GROUP

### 事業の区分(セグメント)

# 自動車の輸出入から小売まで 5つのセグメントでサービスを展開

#### 輸出入

・ 中古車の仕入/輸出等

#### 物流

- 中古車の海外への海上輸送手配
- ・ AUでの新車の陸上輸送、保管

#### 検査

- ・ 輸出車両の検査/検疫/清掃/整備
- ・ 輸入後の検査/車検等

#### サービス

- 一般消費者向けオートローン、債権回収補助
- ▶ 中古車online取引サイト運営、データサービス等

#### 小売・卸売

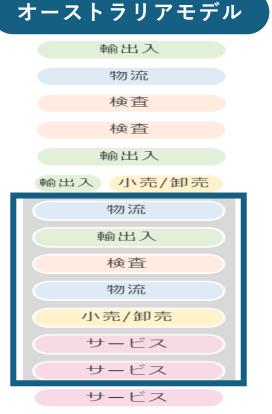
· AUでの新車/中古自動車小売等

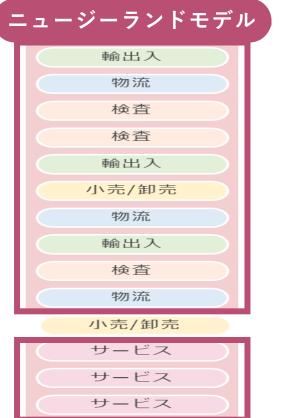


### 2つの基幹ビジネスモデル

# 新車・現地中心のオーストラリアモデルと 中古車・全方位のニュージーランドモデル









### ニュージーランドとオーストラリア①

#### 資源に恵まれた、南半球の先進国

日本の約3/4

(約27.5万km²)

日本の約4%

(約5.2百万人)

+**3~+4時間** (夏時間あり)

英国由来

右ハンドル・左側通行

(日本と同じ)

英語

国土

人口

日本との時差

法体系

交通システム

公用語

日本の約20倍

(約768.2万km²)

日本の約20%

(約26.6百万人)

-1~+2時間

(夏時間あり)

英国由来

右ハンドル・左側通行

(日本と同じ)

英語



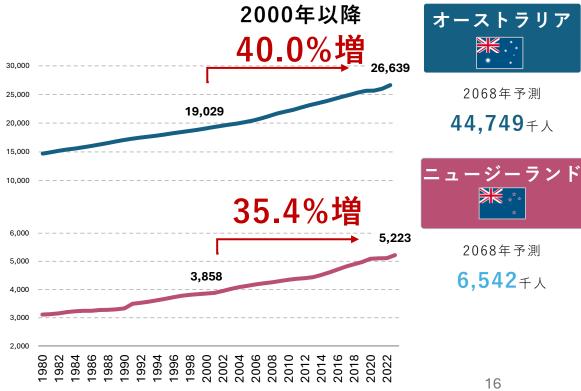
### ニュージーランドとオーストラリア②

#### 人口・経済ともに安定的に成長

#### ○1人当たりGDPの長期推移



#### ○人口の長期推移



・ 注:各国人口はWorld Bank Open Data(2023年)を参照した。各国の自動車保有台数は一般社団法人日本自動車工業会が集計・開示している2021年末の四輪車保有台数等を参照した、自動車普及率はこの2指標を除算し算出している。



### ニュージーランドとオーストラリア③

#### 世界トップ級の自動車普及率:自動車=生活必需品

人口

人口密度

自動車保有台数

自動車普及率













日本

124.5百万人

328.4 人/Km $^2$ 

78,453千台

630台/1000人





26.6百万人



3.5 人/Km²



19,041千台



718台/1,000人

(世界第7位)



ニュージーランド



5.2百万人



19.7 人/ $Km^2$ 



4,310千台

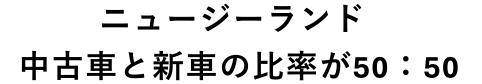


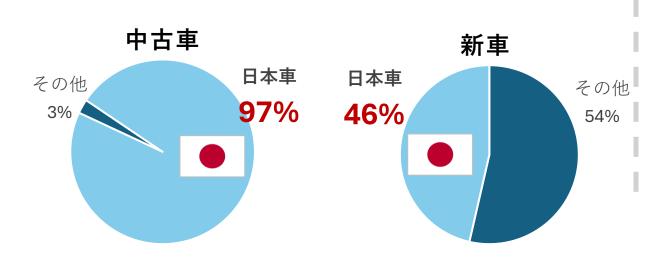
(世界第3位)

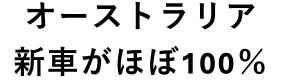


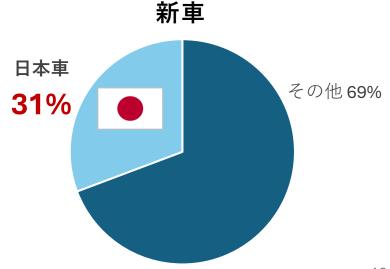
#### ニュージーランドとオーストラリア4

# 自動車は輸入にほぼ100%依存 日本車が強い地域









18



### ニュージーランドモデルの強み

# 「目利き力」で良質な中古車を仕入れ 納車まで一貫したサービス提供



清掃・整備

検査・検疫

海上輸送

通関

車検向け整備

輸入検査

ディーラー (顧客)

日本から現地までを通じたバリューチェーン



買替え相談

販売/サービス

ユーザー



総合コンサルティング



#### ニュージーランドでの競争優位性

#### 各ソリューションの強みを組み合わせ トップシェアを確保

輸出入

信頼関係構築で現地の有力ディーラー

約200社と継続取引

物流

日本-ニュージーランド輸送量のスケールメリットを活かした

柔軟性・高収益性を確保

検査

100を超える輸出入時の

必須検査項目に対応

特許を有するヒートトリートメントによる

害虫混入防止処理

サービス

金融サービスからデータ提供まで

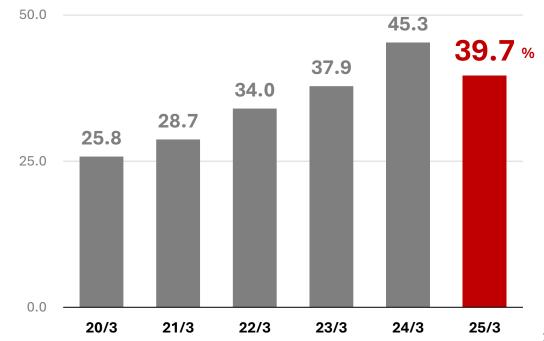
様々なニーズに対応

CtoC取引

市中取引の約7割を占めるオンライン中古車売買で シェア第2位の取引ウェブサイトを運営

(Auto Trader Media Group)

#### ○ 輸入中古車市場: 当社マーケットシェアの推移





### ニュージーランドモデルの成長ポテンシャル

#### 既存ノウハウを軸とした、更なる拡大の可能性



#### 当社:

- ・ 約35年のNZ中古車取引で培ったノウハウの他市場(欧州その他)への展開
- ・ 伸びしろが大きい、個人向け中古車販売市場への参入

#### 一般:

- ・ 移民による若年層中心の人口増
- ・ 世界トップレベルの食糧自給率
- ・ 地政学リスクの低さ
- ・ 政治経済が安定



### オーストラリアモデルの強み

### Autopact(新車販売会社)とAutocare(物流会社) OzCar(中古車販売会社)を基盤に展開中

各国で 製造された新車



海上輸送

通関

陸送 港→保管場所

車検向け整備

輸入検査

ディーラー 

データサービス

買替え相談 中古車買取

現地中心のバリューチェーン

販売/サービス





# オーストラリアの主要グループ会社(1)

### Autopact:業界3位グループの自動車販売会社

#### **AUTOPACT**

100以上の新車販売店を展開する ディーラーグループ

2023年11月に買収(100%子会社)

オーストラリア東部中心に事業展開

新車販売、中古車販売、サービスなど 多様なソリューションを提供





世界のメジャーブランド 30超をマルチに扱う























# オーストラリアの主要グループ会社②

#### Autocare:業界2位の自動車物流企業



#### マーケットシェア3割強を確保

2024年5月に買収(当社100%子会社)

広大なオーストラリアの国土 全てをカバー

主要都市全てに拠点あり 日本の複数の有力自動車ブラ ンドの内陸輸送を手掛ける





## オーストラリアの主要グループ会社③

#### OzCar:中古車販売の大手企業



#### 22の販売店で常時3,000台以上を取り扱う

2019年11月より出資比率引き上げ(当社30%保有)









#### オーストラリアモデルの成長ポテンシャル

#### グループシナジーとM&Aで大きな発展の可能性



#### 当社:

- ・ 中小新車販売ディーラーM&Aによる規模拡大のチャンス
- ・ 新車販売・新車陸上輸送・中古車販売のメジャー企業によるグループシナジーの創出

#### 一般:

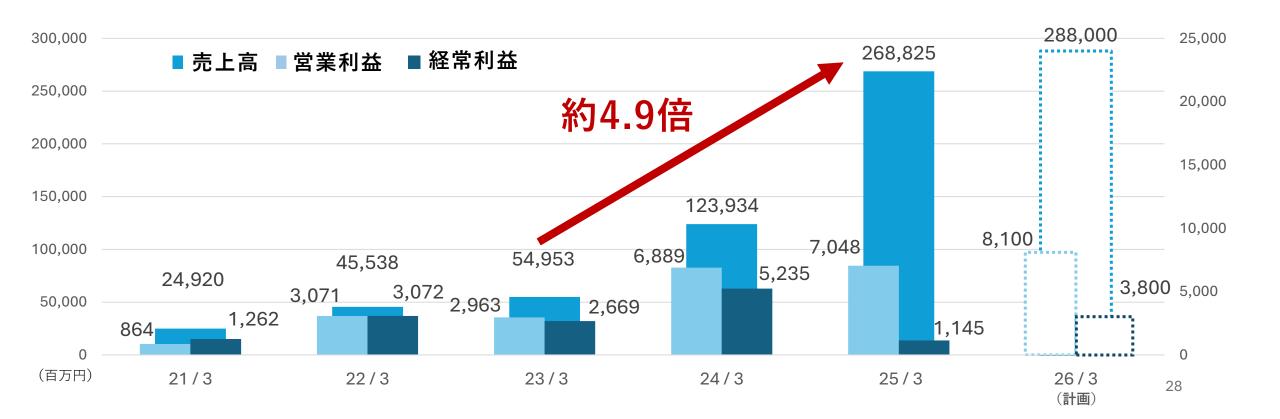
- ・ ニュージーランドの約5倍の自動車市場
- ・ 移民による若年層中心の人口増
- ・ 豊富な天然資源 (ガス/石炭/レアメタル等)
- ・ 世界トップレベルの食糧自給率
- ・ 地政学リスクの低さ、政治経済が安定





## 過去5か年の振り返り

#### 大型M&Aでビジネス拡大なるも 前期 (25/3期) はマクロ要因で利益面が減速



## 市場の評価



#### 英フィナンシャルタイムズ紙 アジア太平洋急成長企業

High-Growth Companies Asia-Pacific (2025年3月発表)

総合

129位

/500 位

Automotive カテゴリー

3位



HIGH-GROWTH COMPANIES ASIA-PACIFIC 2025





#### 日本経済新聞 成長性高い中小型株

2024年

1位

2025年

3位

日経「成長性高い中小型株ランキング」で、昨年、2025年3月期までの3年連続2ケタ増収率を背景に首位に選ばれました。 今年も、2025年4~6月期と3年前の同期間の売上高増加率で3位にランクイン。

#### ダイヤモンドZAI 安定成長株

(2025年1月号)

高水準ROE(14.9%)と手頃なPER(7倍台)が示す安定的な成長力が評価され、「安定成長株」として取り上げられました。

日本経済新聞:成長性高い中小型株は首位オプティマス

2025年 成長性の高い中小型株は

# **PTIMUS**GROUP

# 今期の見通し

# 今期 (26/3期) 下期の回復を見込み 成長軌道への復帰を図る

過去数年は順調に成長(売上・利益)

#### 25/3期の利益減速の要因

- ・ニュージーランド環境規制変更による需要減
- ・オーストラリア競争激化
- ・大型買収に伴う利払い/税金増
- ・自然災害(名古屋地区の降雹)

#### 26/3期下期からの予測

- 金利緩和等による景気回復
- 新規事業/グループシナジー効果の結実







### 中期経営基本方針と重点施策

#### チャレンジの継続と経営機能の充実

#### チャレンジの継続

- 収益構造の強靭化
- ✔ Autopact/Autocare等によるAUでの収益機会の多角化
- ✓ NZ他地域での中古車輸出拡大によるポートフォリオ分散
- ■非連続成長の追求
- ✔ Autopactの更なるロールアップ推進によるスケールメリットの追求
- ✔ 自動車物流/中古車販売など隣接領域とのシナジーの追求

#### 経営機能の充実

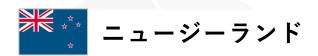
- ■経営資源の効率活用
- ■事業拡大に見合う経営機能の充足

## 成長戦略



# 各事業会社の独自成長と グループ間の相乗効果(シナジー)で業績を拡大







各社で独自成長を図ると共に、 各社間シナジーを創出

中古車輸出トップシェア堅持と共に 中古車取引の約7割を占める CtoC(個人間取引)への投資を加速

英国や欧州を はじめとしたその他地域 への展開を本格化する

全社の収益成長を牽引

安定成長+領域拡大

次の成長ドライバーへ

### 成長戦略イメージ



# 事業の多角化と市場の拡大に取り組み 会社として進化し続ける

進化 挑戦 事 新車販売 現在: 内陸物流 業 C2C / B2C グローバル自動車総合サービス企業 IT (データサービス等) の 電動化対応(EV/PHV等) 多角 進化 オーストラリア 中古車輸出(B2B) イギリス 挑戦 挑戦 ・ ニュージーランド ヨーロッパ



### 経営の中期ターゲット

# 利益の絶対額と資本効率の水準切り上げに注力

中期経営方針

■ 営業利益

■ 親会社株主利益

ROE

**15,000** + 百万円の早期実現

**6,000**<sup>+</sup> 百万円の**早期実現** 

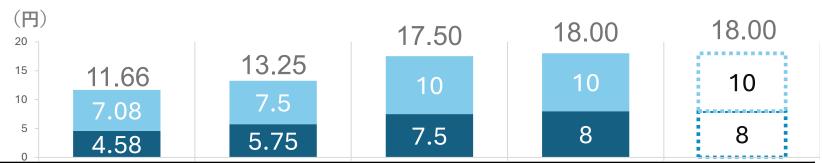
15.0<sup>+</sup>%の安定的な確保



### 株主様への還元方針

# 長期的な株主様の利益を重視し、 「安定的な還元」に努める

DOE (株主資本配当率) **4.5%** (目安)



(円)	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期 (計画)
中間配当	4.58	5.75	7.50	8.00	8.00
期末配当	7.08	7.50	10.00	10.00	10.00
配当合計	11.66	13.25	17.50	18.00	18.00



## 御清聴ありがとうございました





#### 当社ホームページのご案内



株主・投資家の皆様に当社の情報を発信しております。

今後も内容を充実してまいりますので、ぜひご覧ください。

https://www.optimusgroup.co.jp/

#### ■主要コンテンツ

- -企業・グループ情報
- -事業内容
- -ニュース
- -株主・投資家の皆様へ
- -サステナビリティ



### 本資料取り扱いの御注意

- □ 本資料は、投資判断の参考となる情報の提供を通して、当社をご理解いただくために作成されたものであり、当社への投資勧誘を目的としたものではございません。
- □ 本資料に記載された将来の業績に関する記載は、当社が将来の業績を保証するものではなく、現時点において入手可能な期待・見積・予想および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、リスクや不確実性を有しております。
- □ 将来の業績は、経済情勢などの当社の経営環境、事業環境の変化等により予告なく変更することがございます。
- □ 予めご承知おきください。

本資料に関するお問い合わせ

戦略企画ユニット

Mail: info@optimusgroup.co.jp

Tel: 03-6370-9268 (IR直通)